救いの意味(新生、義認、養子)

原田元道

「信じる者は救われる」

信仰の対象:

「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたも家族も救われます。」(使徒 16:30)

「信じる」の意味:

イエス・キリストに対して、罪の赦しと永遠の命を与えるために十字架で死んでよみがえっ た救い主であるという個人的な信頼を置く

- ▶ 知識として認めるだけでなく「個人的な信頼」を置く
- イエスを「主」として信頼して付き従う
- ▶ 自分中心ではなく神様中心の生き方に改める(悔い改め)
- →信頼関係と主従関係に基づいた信仰
- 「救われる」の意味:

罪の赦しと永遠の命が与えられ、私たちの罪がもたらす永遠の滅び(死)から救われる

- ▶ 罪が赦され、神との和解(壊れていた絆の回復)が実現する
- ▶ 終わりの時には肉体をもって復活し、新天新地で神と共に永遠に過ごす

⇒恵みによって、主イエスを信じる者は救われる

新しく生まれる(新生)

恵みによって、罪にまみれた人間が根本的に全く新しい者へと造り変えられる 「だから、キリストと結ばれる人はだれでも、新しく創造された者なのです。古いものは過 ぎ去り、新しいものが生じた。」(Ⅱコリント5:17)

「だから、以前のような生き方をして情欲に迷わされ、滅びに向かっている古い人を脱ぎ捨 て、心の底から新たにされて、神にかたどって造られた新しい人を身に着け、真理に基づい た正しく清い生活を送るようにしなければなりません。」(エフェソ 4:22-24)

- 創造主なる神による恵みの業(人間の努力や才能で「新しく生まれる」ことは不可能)
- ▶ 人生で一度だけ、瞬間的に起こる出来事
- ▶ 人間の生まれ持った性質・性向の大変革←神に対する理解力の高まり、神を優先しようと する思い
- ▶ 新しく生まれてからが成長の始まり
- ▶ 超自然的で神秘的な現象←実際に起こったかどうかはその人にもたらされる変化によって 判断可能(参考: ヨハネ 3:8)
- 世の終わりには、人間だけでなく全てが新しく造り変えられる

「被造物は虚無に服していますが、それは、自分の意志によるものではなく、服従させた方 の意志によるものであり、同時に希望も持っています。つまり、被造物も、いつか滅びへの 隷属から解放されて、神の子供たちの栄光に輝く自由にあずかれるからです。」(ローマ 8:20-

21;比較: 黙示録 21:1-5)

⇒恵みによって、全てのものが新しく造り変えられる

義と認められる(義認)

恵みによって、罪を赦され神の前に義(正しい)とされる

「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、ただキリスト・イエスによ る贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。」(ローマ 3:23-24)

「けれども、人は律法の実行ではなく、ただイエス・キリストへの信仰によって義とされる と知って、わたしたちもキリスト・イエスを信じました。」(ガラテヤ2:16)

- ・ 「義と認められた」からといって、後は好き勝手に生きて良い訳ではない 「しかし、神に感謝します。あなたがたは、かつては罪の奴隷でしたが、今は伝えられた教 えの規範を受け入れ、それに<u>心から従うようになり、罪から解放され、義に仕えるようにな</u> りました。」(ローマ 6:17-18; 比較: ヤコブ 2:26)
 - ←本当にイエスを信じているかどうかは、その後の(自分中心ではなく神を中心とした)態度・ 考え方・行為に自然と表れてくる
- ⇒恵みによって、罪の奴隷から解放され「義(神)の奴隷」となる

神の子とされる(養子)

- ・ 恵みによって、神の子となる資格が与えられる 「しかし、言は、自分を受け入れた人、<u>その名を信じる人々には神の子となる資格を与えた</u>。」 (ヨハネ 1:12)
 - ▶ 父なる神に大胆に近づき、祈ることができる(マタイ 6:9-13; エフェソ 2:18; 3:12)
 - 父なる神が必要なもの・良いものを与えてくれる(マタイ 6:31-33;フィリピ 4:19)
 - ▶ 他の信仰者たちと「神の家族」となる (エフェソ 2: 17-19)
 - ▶ 天にある朽ちない資産を受け継ぐ「相続人」となる(ローマ 8:17; Iペトロ 1:4)
 - 聖霊によって、神に喜ばれる(「神に倣う者」になる)生き方ができるように導かれる(ローマ 8:5-14; エフェソ 5:1)
 - ▶ 神からの訓練を受け成長する(ヘブル 12:4-12; 箴言 3:11-12)
 - ▶ 神の御子イエス・キリストと苦しみ・苦難と栄光をともにする(ローマ 8:17)
- ⇒恵みによって、神の家族としての交わりに入れられる

まとめ(教いの意味)

- 恵みによって、主イエスを信じる者は罪の赦しと永遠の命が与えられる ←救い主なる神がもたらす和解(絆の回復)
- ・ 恵みによって、全てのものが新しく造り変えられる
 - ←造り主なる神がもたらす内面的な変化
- 恵みによって、義と認められ「義(神)の奴隷」となる
 - ←裁き主なる神がもたらす法的な立場・状態
- ・ 恵みによって、神の家族としての交わりに入れられる
 - ←父なる神がもたらす特権

「あなたがたは、人を奴隷として再び恐れに陥れる霊ではなく、神の子とする霊を受けたのです。この霊によってわたしたちは、**『アッバ、父よ』**と呼ぶのです。この霊こそは、わたしたちが神の子供であることを、わたしたちの霊と一緒になって証ししてくださいます。」(ローマ 8:15-16)

父なる神の愛と恵みに憩うことができますように